

---

「口座引落としデータ Web 伝送サービス」の取扱いを開始

---

地銀ネットワークサービス(株)では、平成 27 年 11 月より、金融機関の口座振替に係るデータを媒体（帳票やFD等）で授受している企業等の事務負担軽減を目的に、「口座引落としデータ Web 伝送サービス」（以下、「本サービス」という。）の取扱いを開始しました。

地方銀行の取引先（以下、「委託企業」という。）である中小・零細企業や地公体の中には、銀行のEBサービス利用を勧めても、口座振替件数が多いことや、EBサービス利用料が割高なこと等を理由に、依然として振替依頼や結果確認に帳票（紙）やFD等の媒体を利用される委託企業が少なからずあります。

本サービスは、こうした中小・零細企業や地公体に対して、Web画面から振替依頼や結果確認を簡便に行えるサービスを提供することにより、帳票（紙）やFD等の媒体授受に係る委託企業・銀行双方の事務負担・コストを削減することを目的とするものです。

本サービスは、株式会社青森銀行と株式会社バラントックが共同開発した「Web会計サービス」（口座振替データをインターネット経由で授受する「クラウド型の口座引落としデータ伝送サービス」）を基に開発したサービスです。平成 24 年 8 月から「Web会計サービス」を提供している青森銀行では、行内の事務コスト削減を実現でき、同行の委託企業も帳票授受のため営業時間内に営業店に出向く必要もなくなる等、好評を得ています。

本サービスは、従来の授受媒体に合わせて、次の 2 種類のサービスを提供します。

①標準型（金額入力）

授受媒体として、帳票（紙）を利用していた委託企業向けのサービス。

「標準型」では、委託企業毎の画面に引落とし預金者の一覧が表示される。委託企業では、その預金者毎の引落とし金額を入力し、引落とし依頼を行うことができます。

②全銀ファイル交換型

従来の授受媒体として、FDを利用していた委託企業向けのサービス。

委託企業が作成した口座振替の全銀ファイルをアップロードすることで、引落とし依頼を行うことができます。